# 第3回 MS-Wordを使う

参考資料

Word(ワード)2007基本講座

http://www.eurus.dti.ne.jp/ ~yoneyama/Word2007/index.html PDF化したものがM:¥okadaにおいてあります

## 今日の授業とどうつきあう

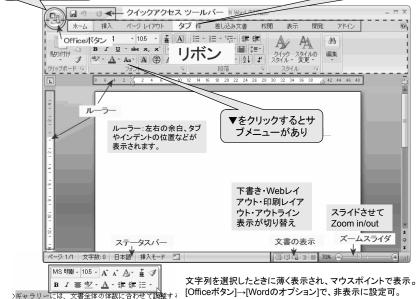
- 調査最終レポート雛形.docを使って以下の説明される項目を順にやってみる. 不明の点は、ヘルプor Word2007資料.pdfで調べる.
- プリントをざっと見て簡単すぎると思う人は、参考資料のWord2007資料.pdfのワード基本講座 あるいは上級編から知らないところを読んでみる.
- これもつまらないと思う人はレポートを書き始める
- ワープロは一番よく使うので、便利な機能を知っておくと得です、慌ててレポートに取りかかるよりは、機能があることだけでも知っておこう

## 課題

- 下記ファイルをダウンロードして読んでみる。M:¥okada¥レポートひな形集¥調査レポート雛形.docx
- 受講しているクラスの中から任意のものを選び、その参考 書をWWWまたは図書館の図書検索により調査する.
- 上記でダウンロードしたワード文書(docファイル)を書き替えることにより、調査結果をまとめる
- 印刷して来週の授業で提出する
- 作成上の注意
  - 元の文書のフォーマットを守ること
  - 文体も元の文書にならって書くこと
  - 段落番号や字下げを行うこと
  - 表と筒条書きを必ず使用する
  - 文や書式のコピー、貼り付けが役に立つ

# ファイルメニュー 画面構成の確認

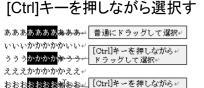
タブでリボンを切り替えます タブのダブルクリックで非表示



### 文字列操作をやってみる

- ・ マウスで文字上をドラッグすると文字が選択
- 選択する部分をダブルクリックすると、語句単位で選択
- トリプルクリックすると段落単位で選択できます。 <sup>鹿児島県</sup><sup>鹿児島市</sup>山下町
- [Shift]キーを押しながらカーソルキーで範囲指定
- [Alt]キーを押しながらドラッグしてブロック選択
- 普通に選択後、[Ctrl]キーを押しながら選択す







- ドラッグで移動
- コピーor切り取り後ペースト(貼り付け)
- ・ 選択後の右クリックメニューでも可

### 文書の体裁1

- インデントとタブ?表示リボン でルーラにチェック.元に戻す。
- インデントとタブを変更してみる。[Alt]キーを押しながらドラッグすると細かく設定
- 箇条書きと段落番号を試す. [Shift] しながら[Enter] を押す と上の段落の続き
- リボンで段落右下矢印で右の メニュー. グリッド線に合わせ なければ行間が詰まる.







#### 文字書式操作をやってみる

- 文字列を選ぶとミニツー ルバー
- ミニツールバーから書式 設定をいくつかやってみる。
- ホームリボンの [フォント] 右下の矢印をクリックして より詳細な設定も可
- 普通は「MS明朝」, 「Century」でOK
- 太字より「ゴチック」の方がきれい





#### 文書の体裁2

言葉の意味だけでも知っておいた方が良いこと

- ヘッダー. フッターでページ番号や日付を付ける
- ・ 特殊文字をどうやって入力する?
- 図表の番号を自動的に振る
- ・ 索引や目次を作る
- クリップアートや写真、オートシェイプを使って図の 作成、囲み記事を入れるテキストボックスなど
- ハイパーリンクを入れる
- 2段組を作る
- テンプレートやスタイルを適用して書式を統一
- ・ 書式のコピーと貼り付けはよく使う

## 内容と係わりのある機能 etc

- アウトライン表示でアイデアを出しながら書く練習をしよう 構成を決めてからページレイアウトで修正
- ・ 文書校正 赤の下波線の付いた文はおかしい、緑なら注意
- 表記揺れもチェック
- ・ 選択して右クリックで翻訳, 類義語(英語)や翻訳は便利
- 文字数のカウント
- 要約の作成まであるらしい
- 小さい画面なら、倍率をズームで調節
- 分割して文書内の離れた場所を同時表示
- その他にも縦書きや差し込み印刷
- 右クリックメニューはあちこちで試してみよう

## 数式の入力

- 諸君は理工系, 数式を入れよう
- 挿入、オブジェクト、Microsoft数式を使って以 下の数式を作り文書に入れよう

$$\overline{x} = \frac{1}{n} \sum_{i=1}^{n} x_{i}$$

$$Var(x) = \frac{1}{n-1} \sum_{i=1}^{n} (x_{i} - \overline{x})^{2}$$

### 表の使い方

- Word2007基本講座の「表の操作法」を読んで便利と思ったことをひな形文書でやってみる
- 計算しないときはExcelより便利
- 表の右クリック、表のプロパティーでオプションを使えば左右に余白の少ないセルも作れる

### 印刷

- 必ずプレビューすること
- プリンターから出ないからといって何回も印刷しない 紙代を取られるよ
- 出てこないときは、スタートメニューから「プリンタと FAX」で状態を確認
- Acrobatで印刷すると紙ではなくPDFという形式のファイルに印刷される(フリーソフト例えばprimoPDF有り). このファイルはWordを持っていない人でも読めるので、添付文書にしてメールで送るようなときに便利